

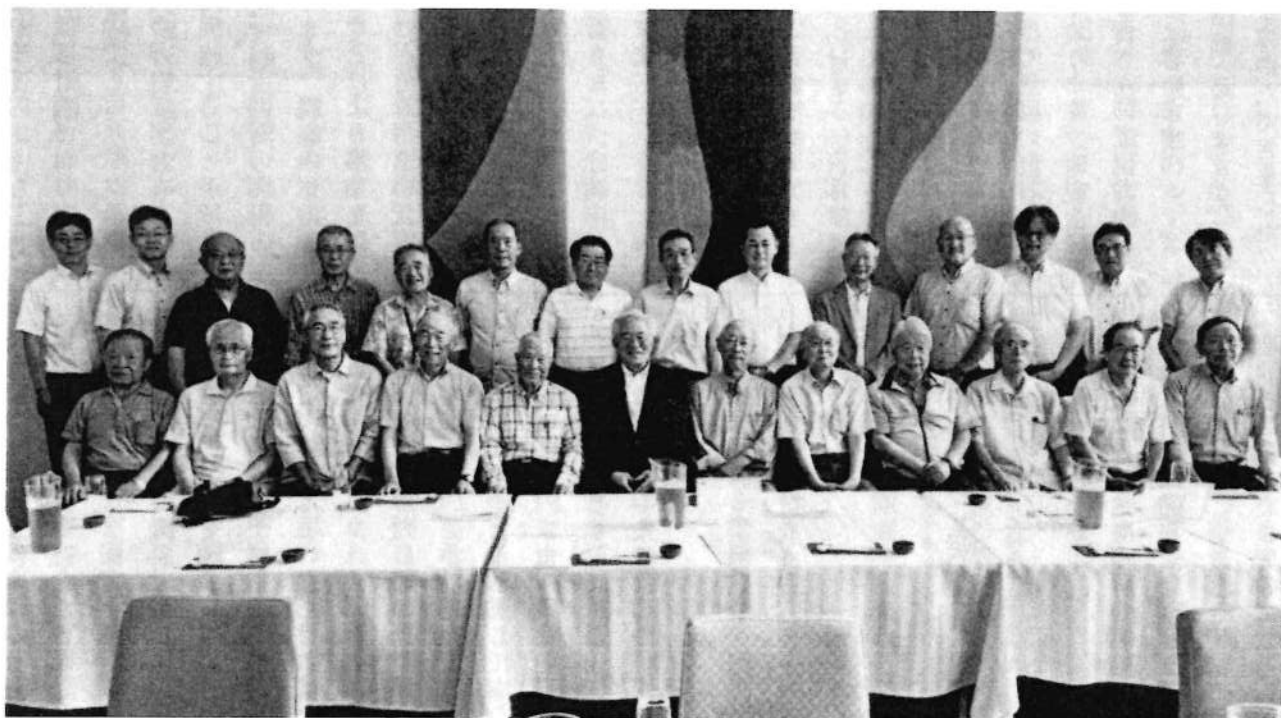
社保クラブだより

第137号

2025年(令和7年)7月31日発行

社会保険俱樂部福島支部

社会保険俱樂部福島支部総会開催



令和7年度 社会保険俱樂部福島支部総会 令和7年6月21日

令和7年度 総会を開催!!

六月二十一日(土)午後三時三十分より支部総会が会員二十九名の参加を得て開催されました。第一号議案から第四号議案(別掲参照)が全て承認されました。

令和六年度の事業は会員皆様のご協力もあり、新型コロナも落ち着きを見せる中、ほぼほぼ計画どおり実施されました。特にうれしく感じられたことは、お亡くなりになられた会員が一人もおられなかったことでもあります。七年度もそうありたいものと思っております。

又、今年度は任期満了による役員改選の年でありました。理事に四名、監事一名の方が新しく役員になっていただきました。よろしく願っています。

総会終了後、古稀を迎えられた方々へ本部よりの祝詞と記念品、支部より記念品を贈呈し懇親会へと移りましたが、コロナをそんなに気にすることもなく、現職の皆さんとOBの皆さんとが懐かしく語り合い、楽しい思い出話に閉会の時間を忘れるほどでありました。

令和八年新年会

総会議案書では一月十七日(土)となっておりませんが、会場等に事情がありました。一月二十四日(土)に変更となりました。(場所は変更ありません。)ご迷惑をおかけいたしますが、ご出席の程宜しくお願いいたします。

倶楽部総会挨拶

社会保険倶楽部福島支部長

星 敏

何かとお忙しい中、又大変暑い中
ご出席いただきありがとうございます。

本日は、議案書各議案についてご
審議をいただきます。今年度は、在
福理事会を行わず、支部理事会も省
略させていただきました。本来なら
ば在福理事会、支部理事会を開催し、
理事の皆様方に総会提出議案の審議
をいただくべきところでありました
が、事情により開催することができ
ませんでした。役員改選を含め総会
のみでのご審議をいただくことにつ
きましてご理解、ご了承をお願い致
したいと思います。

令和六年度は、当支部としてある
面、素晴らしい一年でもあったと思
います。それはお亡くなりになられ
た会員が一人もおられなかったこと
であります。何年か前にもあったよ
うに記憶していますが、中々無いこ
との様に思います。毎年会員の皆さ
んが元気で一年を迎えられることが
出来ことほど嬉しい事はありません。

健康が第一であります。

事業面では、ほぼ計画どおり実施
できましたが、中でもゴルフクラブ
の活動は世話人の方のご努力もあり、
計画どおり三回実施することができ
ました。次回が一〇〇回目の開催と
なるようであります。現在の世の中
は、後継者不足などにより事業を閉
鎖、組織を解散せざるを得ない状況
が報じられております。継続するこ
との大変さを感じさせられます。ゴ
ルフクラブの先輩方を含め関わって
こられた会員の皆さんに、感謝申し
上げたいと思います。

ここ数年の当支部の課題は、会員
数を減少から増加にしていくことで
あります。後程ご審議をいただきま
すが七年度についても、「支部クラ
ブだより」を二回の発行に縮小せざ
るを得ないところであります。支出
削減に努めながら、会員の増加に努
め、できるだけ早く三回の発行に戻
したいと考えております。新規会員
の増加について皆さんのご協力をお
願いしたいと思います。

本部の世話人会であります。本
年度も欠席させていただきました。

内容につきましては本部の社会保険
倶楽部会報をご覧くださいと思
います。また、令和六年度から本部
の広報事業として「社会保険倶楽部
ホームページ」を開設しておられま
す。全国の状況が掲載されておりま
すので、是非ご覧いただければと思
います。

今回ご提案いたしました議題をご
審議いただき、ご承認いただければ
事業計画にのっとり活動して参りた
いと思います。また、役員を退任さ
れます方につきましては長い間ご尽
力いただきましたことについて感謝
申し上げます。

令和七年度も会員皆様のご支援、
ご協力の程よろしくお願いいたします。

総会のご挨拶

日本年金機構東北福島年金事務所長

船 木 豊 史

東北福島年金事務所の船木でござ
います。福島勤務もとうとう三年目
に入りました。引き続き皆様には大
変お世話になりますのでよろしくお

願いたします。

それでは、社会保険倶楽部福島支
部総会の開催にあたりまして、一言
ご挨拶を申し上げます。

まずは、本日の総会につきまして、
昨年に引き続き、こうして会員の皆
様がお顔を合わせて開催できました
こと、心より喜び申し上げます。

また、日頃から皆様には、私たち
現役機構職員に対し、何かとご支援、
ご協力をいただいていることに、心
から感謝申し上げます。

倶楽部会員の皆様には、普段はな
かなかお会いする機会もなく、せめ
て一年に一、二度、久しぶりにこう
して皆様にお会いできることを楽し
みにしていましたので、本日はどう
ぞよろしく願ひいたします。

次に、ご挨拶の場をお借りし、「日
本年金機構の近況」について、時間
の関係もございますので、ごく簡単
にお話をさせていただきます。

まずは、昨年から大竹理事長が就
任し二年目に入りましたが、いよいよ
新理事長のカラーが出始めたよう
でございます。令和七年を日本年
金機構にとって「挑戦と改革」の年

と定め、今年の組織目標の大きな柱として「お客様サービスの一層の向上のためのデジタル化を推進」という目標を掲げ、「業務処理のオンライン化の推進、お客様チャネルの再構築、基幹業務の推進」、これらを日本年金機構の重点として、現在各事業に取り組んでおります。

特にデジタル化につきましては、これまでも事あるごとにお願ひしてきた電子申請や年金ネットの利用拡大はもちろんです。昨年から力を入れております「各種オンラインサービス」の利用拡充を、機構の最重要かつ最優先の組織目標として取り組んでいることでございます。

倶楽部会員皆様や、皆様のご家族の方々にも、是非とも各種オンラインサービスをお試し、そしてご利用いただきますようお願いいたします。次に、皆様が興味をお持ちになるだろう話題として、今年度の年金額の改定について簡単にお話しさせていただきます。

昨令和六年度は、一・七%の増額改定でございました。

今年につきましては、増額改定に

用いる「賃金変動率」がプラス二・三%、「物価変動率」が、プラス二・七%だったため、年金改定のルールをあてはめると、「賃金、物価ともにプラス」、かつ、「賃金の方が物価を下回っている」ため、今年も昨年同様、年金額は年齢にかかわらず賃金の変動率によって改定されることになりました。ただし、現在はマクロ経済スライドによる給付水準の調整期間のため、賃金変動率プラス二・三%から七年度のスライド調整率〇・四%を差し引いた結果、七年度の年金額改定は、「一・九%」の引き上げ改定となりました。

具体的に年金額で申し上げますと、老齢基礎年金の月額では一、三〇八円増で、老齢基礎年金の満額八三一、七〇〇円（基礎年金導入時は六十万円）、昨年に引き続き過去最高額を更新、また、標準的な世帯の厚生年金では月額四、四一二円の増額となりました。

なお、現在年金を受給しながらお勤めの皆様に関係する在職老齢年金の支給停止額の基準額についても、五十万円から五十一万円に引き上げ

られることになりました。

また六月十三日に成立した二〇二五年金制度についてですが、この度の改正は「社会経済の変化を踏まえた年金制度の機能強化のための改正」という内容でございます。

○「被用者保険の適用拡大」

Ⅱ賃金要件八八、〇〇〇円（二〇六万円（壁）の撤廃、公布から三年以内

企業規模要件（現在五十一人以上を）令和十七年までに段階的に撤廃

○「在職老齢年金の見直し」

Ⅱ支給停止基準額五十万円（七年度五十一万円）を八年度四月から六十二万へ引き上げ

○「遺族年金の男女差解消」、「厚生年金の標準報酬月額の見直し」

○付則に盛り込まれた「将来の基礎年金の給付水準の底上げ」など、関連する見直し等含めて盛沢山でございます。

本日は時間の関係もあり、ここまでとさせていただきますが、今後このような場をお借りし、年金機構の近況や制度改正等について皆様に

お伝えしていきたいと思っております。最後に、本日参加している現役の機構職員を私から紹介させていただきます。

なお、懇親会の場合は、それぞれ一言挨拶の場を設けていただければと思います。

（郡山佐川所長、平渡部所長、会津若松角田所長（欠）、相馬高橋所長、白河小椋所長、県外では栃木白岩所長（欠）、太田橋本所長（欠）、仙台広域に安田副所長（欠）、会津若松長嶺副所長）

それでは、結びになりますが、今後とも県内所長が連携協力のもと、年金事業の運営及び県内の事業実績向上に努めて参る所存ですので、会員の皆様のご理解ご協力と温かいご支援、ご助言、ご指導を今後とも引き続き賜りますようお願い申し上げます。本日はよろしくお願ひいたします。



◎議案内容は次のとおりです。

総会において、東北福島年金事務所長として三年目を迎えられる船木所長からご挨拶をいただきました。総会の時間の関係から予定された内容の半分程度しかお話をすることができませんでした。大変申し訳ありませんでしたが、年金事務所の現況と事業の状況のお話を受け、現職の皆さんのご苦勞を改めて感じさせられました。デジタル化がどんどん進んでいるようであり、OB・OGとしてなかなか困難な面もあるかと思いますが、出来ることは何かを考えさせられました。

今年役員改選も含め提案され、全て承認可決されました。議案内容は次のとおりです。(議案書については送付いたしませんので御了承願います。)

厳しい予算の中ではありますが、新規会員の加入に力を注ぎ、倶楽部の目的に沿って事業を進めて参りたいと思いますので本年度もご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算報告

令和6年度 事業報告

1、総会の開催

定期総会を、令和6年6月8日(土) 福島市 コラッセふくしま 「きいちご」 において32名の参加を得て開催。懇親会も実施することができました。審議の結果、次の議案について承認されました。

- (1) 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算
- (2) 第2号議案 令和5年度剰余金処分(案)
- (3) 第3号議案 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)

※当日の日程

15時30分	総会	(終了後写真撮影)
16時00分	懇親会	(17時30分終了)

2、理事会の開催

- (1) 理事会(時間短縮のため実施せず。議案書は事前文書により承認を受けた。)
- (2) 在福理事事務打ち合わせ会
事情により実施せず。(会計監査は5月20日に実施)

3、事業の実施

- (1) 支部会報の発行 7・2月に発行(135号、136号)
- (2) 諸資料等の配布
 - ① 本部倶楽部会報の配布(7・1月号、年2回)
 - ② 支部会員連絡網の配布(7月号のクラブだよりと同封して送付)
- (3) 新年会の開催
令和7年1月18日(土)
コラッセふくしま 「きいちご」 (懇親会も例年同様実施。)
- (4) 慶弔事業
慶弔に関する本部取扱及び支部支給規程により対応
米寿会員(支部) 2名(井上利明・佐藤吉生)
傘寿会員(支部) 6名(伊関新・新妻惇・酒井君穂・原田昭雄・大内眞一・河原田保佑)
古稀会員(本・支部) 4名(長嶺壽昭・篠原孝男・佐竹敦夫・谷野春雄)
物故会員 0名
- (5) クラブ活動への助成事業
ゴルフ(年3回実施)及び旅行会(未実施)
- (6) 本部事業への参加
 - ① 世話人会 令和6年5月16日(木) 東貨健保会館にて開催、星支部長欠席。
※提案された案件についてすべて承認。(本部会報に詳細)
 - ② 本部会報への記事掲載及び本部ホームページへ支部だよりを投稿掲載。

令和6年度 収入支出決算書

収 入	580,966 円
支 出	406,046 円
残 高	174,920 円

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
前年度繰越金	146,836	146,836	0	
会費収入(会員)	426,000	434,000	8,000	
雑 収 入	164	130	-34	利子
計	573,000	580,966	7,966	

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
本部納付金	157,500	157,500	0	
事 業 費	170,000	85,700	-84,300	総会費、会報印刷費、部会助成
事 務 所 費	145,000	122,826	-22,174	事務費、旅費、通信費
慶 弔 費	100,000	40,020	-59,980	米寿2名、傘寿6名、古稀4名、お悔やみ0名
雑 費	500	0	-500	
計	573,000	406,046	-166,954	

監 査 報 告 書

規約第9条第4項の規定に基づき、令和6年度の事業執行状況、及び経理状況について監査を実施しましたので、その結果を下記のとおり報告します。

記

監査日時 6月 17日(火) 10時00分から
 監査場所 一般財団法人 福島県社会保険協会 事務室
 監査対象 令和6年度事業報告書、収支決算書類及び預金通帳

一部未実施の事業があるが、ほぼ計画通りに実施されている。

2、会計決算書類、帳簿、証拠書及び預金通帳を精査したところ正當に支出されていることを認める。

令和7年6月17日

監事 丹 野 茂 生 (印)
 監事 松 浦 壽 夫 (印)

社会保険倶楽部福島支部長様

第2号議案 令和6年度収支決算剰余金処分(案)

剰余金 174,920円

これを次のように処分したい

令和7年度へ繰越 174,920円

第3号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)

令和7年度 事業計画(案)

1、総会の開催

令和6年度事業報告及び収支決算、令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)等を審議するため開催する。

と き 令和 7年 6月21日(土)

ところ 福島市 「コラッセふくしま12階 展望レストラン きいちご」

2、事業の実施

(1) 支部会報の発行 2回(7月137号・2月138号)

(2) 諸資料等の配布

① 本部倶楽部会報の配布(7月・1月号の2回)

② 支部会員連絡網の配布(7月)

③ 総会時撮影の記念写真配布(7月)

(3) 新年会の開催(令和8年1月17日(土) / 「コラッセふくしま」で開催予定)

(4) クラブ活動の助成(ゴルフ3回・旅行会1回)

(5) 慶弔支給規程に基づく対応

米寿会員 3名(柴田貞信・七海英夫・三瓶和男)

傘寿会員 5名(向井功・渡辺貞行・熊田弘・清和秀光・高野弘一)

古稀会員 3名(小澤昭吉・五十嵐和典・後藤祐次)

3、本部事業への協力

(1) 世話人会 令和7年5月15日(木) 午後1時30分から(支部長欠席)

「東貨健保会館」 6階ホール

(2) 本部会報及びホームページへの記事掲載協力。

4、その他

令和7年度 収入支出予算(案)

収 入 595,000 円

支 出 595,000 円

残 高 0 円

収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
前年度繰越金	174,920	146,836	28,084	
会 費 収 入	420,000	426,000	-6,000	
雑 収 入	80	164	-84	利子等
計	595,000	573,000	22,000	

支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
本部納付金	154,500	157,500	-3,000	
事 業 費	180,000	170,000	10,000	総会費、会報印刷費、部会助成
事 務 所 費	160,000	145,000	15,000	事務費、旅費、通信費
慶 弔 費	100,000	100,000	0	米寿3名、傘寿5名、古稀3名
雑 費	500	500	0	
計	595,000	573,000	22,000	

第4号議案 社会保険倶楽部福島支部役員改選 (案)

社会保険倶楽部福島支部役員改選(案)

(任期:令和7年度総会から令和9年度総会まで)

(敬称略)

役 職	氏 名	新再	備 考
支部長	星 敏	再任	
副支部長	五十嵐 和典	再任	福島県社会保険協会郡山支部事務局長
〃	(欠員)		
理 事	木 村 信 雄	再任	
〃	遊 佐 義 一	再任	
〃	丹 野 茂 生	新任	
	馬 場 悦 子	再任	
〃	佐 藤 憲 生	再任	
〃	小 澤 昭 吉	再任	
〃	小 畑 仁	新任	
〃	堀 川 俊 成	再任	
〃	篠 原 孝 男	新任	
〃	神 野 直 樹	再任	
〃	佐 藤 義 和	新任	
〃	平 田 光 義	再任	
監 事	松 浦 壽 夫	再任	
〃	佐 藤 賢 一	新任	
顧 問	高 野 勝 亥	再任	
事務長	星 善 作	再任	福島県社会保険協会専務理事 福島県社会保険委員会事務局長

退任される役員

顧 問	
理 事	新妻 惇
	猪狩 明
	酒井 君穂

※役員が改選されました。

任期満了による役員改選がありました。今回で理事を退任されました◎新妻惇さん、◎猪狩明さん、◎酒井君穂さん、長い間大変ありがとうございました。

酒井さん、猪狩さんのお二人は平成25年度より役員(理事)をしていただきました。また、新妻さんには平成21年度から役員(理事)をしていただきました。社会保険倶楽部福島支部のためご尽力をいただきましたこと、本当に感謝申し上げます。今後とも後輩をご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

また、新たに理事として丹野茂生さん(監事から理事へ)、小畑仁さん、篠原孝男さん、佐藤義和さん、監事として佐藤賢一さんが選任されました。若いエネルギーで会を盛り立てていただきますようご期待申し上げます。

資料1

令和7年度 賀詞会員

「米寿(長寿)」(記念品は支部)

柴田 貞信	昭12. 4. 16
七海 英夫	昭12. 11. 17
三瓶 和男	昭12. 12. 1

3名

「傘寿」 (記念品は支部)

向井 功	昭20. 5. 6
渡辺 貞行	昭20. 9. 16
熊田 弘	昭20. 10. 10
清和 秀光	昭20. 10. 20
高野 弘一	昭21. 1. 1

5名

「古稀」(記念品は本部・支部)

小澤 昭吉	昭29. 4. 9
五十嵐 和典	昭29. 4. 10
後藤 祐次	昭29. 6. 22

3名

福島支部会員数

令和7年4月1日現在

会員総数	118名	名誉会員8名・支部のみ会員4名を含む
退職会員	101名	
現職会員	17名	
調定会員数	110名	118名－8名(名誉会員)

※ 調定会員内訳(一般会員(4,000円)106名、支部のみ会員(2,000円)4名

※ 本部報告会員数(本部へ1,500円納付)106名

令和6年度に逝去された会員

小野 秀雄	令 5. 12. 31	北茨城市	93歳
-------	-------------	------	-----

※昨年度掲載が漏れました。

※令和6年度は「0」名でした。

令和6年度の加入者・退会者

〈加入者〉			〈退会者〉		
角田 廣好	令 6. 6. 7	入会届	坪谷 忍	令 6. 4. 1	異動
石井 宏喜	令 6. 7. 17	入会届	新妻 信子	令 7. 3. 31	退会届
			長嶺 寿昭	令 7. 3. 31	退会届

会員から近況が 寄せられています

昨年九月、ペースメーカー埋め込み以降、順調ではありますが、まだ遠出(運転)は無理で、今回も欠席いたします。盛会を祈念致します。急性心不全で入院加療中です。

小豆畑 悦雄

四・五年前より歩行が困難になり、昨年より骨折して入院、今は病院と施設を行ったり来たりの状態です。永い間お世話になりましたが、今回で退会させていただきます。申し訳ありませんが、ありがとうございました。

芦名 稔

お陰様で元気で暇なく快食・快飲にて暮らしております。桜の開花が終わったらアツという間に新緑におおわれ季節の移り変わりの速さに驚き、一日、一週、一ヶ月の経過が早い!……と感じています。年を重ね二十四時間を短く感じる日々をゆつたりと大切に生きようと思う今日この頃です(ね)。

阿部 弘美

今も二本松病院に通っています。変わりありません。盛会をお祈り致します。

有壁 譲

本年も欠席させていただきます。相変わらず通院療養中です。まあ何とか

元気に過ごしています。

猪狩 明

年々花粉症の症状がひどくなり大変なことになっています。今回は前日まで研修(東京)に付、申し訳ありませんが欠席とさせていただきます。宜しくお願いたします。

石井 宏喜

認知症の入った九十六才の母と孫守り並びに草刈り等、毎日、過ごしています。

石井 勇新

ご盛会をお祈りいたします。

伊藤 八郎

週三・四日の早朝散歩か、日中のウォーキング(五・六千歩目安)をしています。

井上 利明

野菜畑二〇a、空畑五〇aを維持管理をする事は大変です。野菜の苗づくり十三種類と今長芋の種三十五本植え付けしたところです。身体はなんとか動くので楽しんで行っています。皆様のご盛会を心から祈ります。

梅津 敏夫

相変わらず五種類の薬を飲みながら、年二回の健診を受け、野菜作り、釣り、太極拳を楽しみに暮らしています。

大橋 更太郎

週二回老健勤務、週二回のゴルフと単調な生活を過ごしています。社保ゴルフコンペ一〇〇回記念が楽しみです。総会欠席で申し訳ありません。

大森 勝寿

今年も登山に明け暮れ、五月末で六十日間の登山日数となり、二十五日に一回の割で登っています。今年は今のところ、うつくしま百名山を主に登っており、七十五座に達しました。

小澤 昭吉

年齢相応に休みながら農作業を行っています。一応元気です。

小野 征二

日々野良仕事に精を出しております。野菜が高くなっていることもあり、作付けの量も増やしました。

小畑 仁

毎日、小学生の登校の見守り隊をして、「おはよう!」ハイタッチで元気をもらっています。ますます元気だが現金がない。年金上げろ! ナンチャット

片寄 隆司

三月の地区総会で四年間務めた庶務、寺総代を退任しました。五月から新地町社会福祉協議会に週三日で勤め始めました。

加藤 良範

東北福島年金事務所の徴収課で仕事をしています。今年で六十才、元気に頑張ります。

菅野 敏功

毎回欠席で申し訳ありません。福島まで往復の気力・体力がありませんので。

神野 直樹

相変わらず社会保険協会と年金機構共済会に勤務しています。この四月に古稀を迎え、残り人生をどういうふ

うに過ごすか考えるようになりました。皆様にお会いできること、楽しみにしています。

木谷 豊

○年金受給者協会(本年三月末で解散)及び町内会の役員も卒業しました。

○今後は自分の時間が増えますので、有効に使用したいと考えています。

○今は何とか元気にしています。

木村 信雄

ご盛会をお祈りします。

小坂橋 秀見

会津の大地と共に頑張っています!!

小林 久

九十三才にもなると年相応に体全体が痛み出すうえ、家の中では歩けませんが外での歩行は転んでばかりで、できない近況です。

後藤 泰夫

盛会をお祈り致します。お医者さんに通っていますが元気です。

後藤 祐次

本年四月に岩手から福島に戻ってきました。貴会のご盛会をご祈念申し上げます。

齋藤 智

健康は歩いて来ない。だから迎えに行くんだよ。四月にヘルニアで手術、最近病後自慢が増えて嫌!でもまだ自慢出来ることがあったのだ。

齋藤 正

前年度と変わりありません。元気です。

齋藤 洋

朝は大谷、夕は大波兄弟、夜は巨人戦ナイター、合間の時間に録り溜めた映画等を観ています。一日の歩数は数百(十)歩かもしれません。

齋藤 雅裕

長い間理事としてお世話になりました。なお、当日は地域の団体長会議と重なり欠席させていただきます。

酒井 君穂

令和六年十月から自宅通勤となり、家族四人の生活を送っておりますが、今年三月に長女が一人暮らしをしたいと自宅ら数百mのところにアパート借りてしまいました。親父と一緒に嫌なんでしょうか……。

佐川 明人

服薬しながらも元気に過ごしています。会のご盛会と皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

佐竹 敦夫

申し訳なく欠席させていただきます。

佐藤 治

退職し早三年目、まだまだ修業が足りないと感じる毎日です。

佐藤 賢一

元気で過ごしております。追伸…連絡網は以後FAX対応願います。

佐藤 賢司

この三月に卒寿を迎えました。高齢化のため体調不良、目がかすみ、テレビ新聞の文字が見えずらく、短距離歩行困難。晩酌が唯一の至福のひと時となりました。人生の最終期、ウクライナ、

ガザの戦況、トランプの関税など、もう少し世の中の動きを見ていきたい。

佐藤 元

昨年末、手術をしました。現在リハビリ中です。今年は残念ですが、来年は参加しますのでよろしくお願い致します。

佐藤 幸夫

今の時季は夏野菜の植え付けで忙しくしていましたが、ようやく終わり、成長が楽しみです。

佐藤 憲生

美里楽園(健康講座等)、会津美里クラブ衆(ウォーキング)に参加、福島市での詩吟も継続しています。

佐藤 義和

もういいかい？まあだだよ！一人暮らし十三年。

佐野 俊壽

足もわるくなり、遠出不可、みなに会えずさんねん。老々(夫婦)介護生活中。

澤田 光威

日々九十歳の壁に向かって頑張っています。

三瓶 和男

骨折してから体調が悪い日が続いております。皆様も体調に気をつけてお過ごしください。

柴田 貞信

県外に出て、福島・東北の良さを痛感する今日この頃です。栃木で元気にやっています。

白岩 忠信

人世もいよいよ第四コーナーを回り、ホームストレッチにかかりました。ゴールテープが目の前にチラチラ見えてきました。さて、最終をどんな走りにするか思案中です。

鈴木 誠一

歳相応に過ごしています。特に風邪などひかないように注意しています。

清和 秀光

四月二十三日高齢者講習受講。免許更新の予定。毎日歩いています。少し歩数を減らしています。

高野 勝亥

ご盛会をお祈りいたします。

棚本 伸一

先日、遺族年金の手続きを頼まれました。ついでに土地の相続登記もしてほしいと言われて、登記申請の手伝いをするようになりました。ネットから調べ何とか完了しました。大変勉強になりました。

谷野 春雄

年金受給者協会が解散し本物の年金受給者になりました。落語は続いています。

丹野 茂生

よろしく願います。

角田 廣好

体の調子もよくありません。日々体を維持するため散歩などしています。元気に過ごしていきたいと思っています。

新妻 惇

郡山事務所勤務が三月で終了しまし

た。申し訳ございませんが、当日は欠席させていただきます。ご盛会をお祈りしております。

根本 武明

仙台勤務三年目になりました。役職定年まであと二年、仕事も四十年目に入りました。この四月に孫が誕生し、おじいさんになりました。

野地 宏三

ご無沙汰しております。昨年十月から太田年金事務所です。今回の東京勤務は四年目になりますが、日々勉強、新しい発見の連続で愉しく取り組んでいます。今回も参加できず誠に申し訳ございません。

橋本 聡

所用があり出席できません。

橋本 清太郎

加齢により膝を痛め、歩くのが大変になって不自由しています。自分のことは自分でやるよう頑張っている日々です。盛会をお祈りします。

馬場 悦子

一回り位違う若い人達と週一回の麻雀、借地での家庭菜園と頭と体を酷使して「ボケ」防止に努めています。

百軒 孝俊

総じて健康？体力維持のためゴルフ、週一の練習場と月四〜五回のコースラウンド(内三回は毎月定例のコンペ)で楽しんでいます。後は、自宅前の畑(5a程)での自宅用の野菜作りと前庭の芝生の手入れ(主に雑草取り)、花木へ

の散水等で一日を過ごしています。健康第一。

平田 光義

昨年の十二月末をもって厚生局を退職し、公務員生活にピリオドを打ちました。現在は、福島市内の企業年金基金に勤務しております。

古川 宏幸

お陰様で元気に生活しています。

堀川 俊成

この四月に母が永眠しました。自分は何とかやっています。盛会をお祈りいたします。

松浦 壽夫

腰痛等と闘いながら、何とか野菜づくり等をしています。

命長 廣司

令和七年三月末で退職し、四十七年九月勤務が終了しました。皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。四月より区長、神社総代会事務局をしています。皆様のご健康とご活躍をご祈念致します。

桃井 利昌

八十四歳からの過ごし方。ゆったり、ゆったり、おだやかに！

柳沼 弘

所用があり欠席します。盛会を祈ります。

遊佐 義一

私は毎日飲んでいます。酒、たばこ、薬そして見えています。庭の花木、テレビ（大谷選手）。これで毎日過ぎていきます。

ます。

吉田 忠晴

毎日、循環器、整形、眼科と各クリニック通いです。体力の衰えは少しずつ進んでいます。体力で過ごしています。連絡遅くなり申し訳ありません。

吉野 純夫

毎日、元気でウォーキングしています。（二日目標五、〇〇〇歩）

渡部 和雄

三十年前に会津若松に勤務したことがあって、絵を描く仲間から会津総合美術展に出品しないかと誘われて、初めて油絵を出品した。期間、四月十九日～四月二十七日。会場会津若松文化センター。賞状、盾が届いた。（福島中央テレビ賞）。今年、傘寿を迎えるので矢吹町ふるさとの森芸術村で個展（十三回目）を開く予定をされていて、五十枚ぐらい油絵、水彩画を展示したいと思っている。（期間は八月三十一日～九月二十一日）

渡辺 貞行

四月に平年金事務所に着任しました。引き続きよろしく願います。

渡部 高行

相変わらず平凡ですが、元気に過ごしています。

渡部 晴秀



第九十九回倶楽部ゴルフ大会

篠原 孝男



令和七年度の初めてのゴルフ大会は、さる五月二十六日（月曜日）いわき市泉町にあるバイロンネルソンのCCCにおいて、昨年度秋以来半ばぶりに開催されました。

この日は天候に恵まれウェアウエイの状態も良好で皆さん快くプレーを楽しむことができたようです。

当日は参加者が九人となり、三人の三組に分けスタートしました。東コース西コースの順に十八ホールを使用し十二の隠しホールを使って、ハンディキャップを決める新ペリヤ方式で行いました。なお、大会の結果は次の通りです。

- ◎優勝 大森 勝壽
- ◎準優勝 長尾 茂
- ◎ベストロー賞 大森 勝壽

追伸 ゴルフ会は健康づくりと親睦をはかるため年三回定期的に開催しています。

また、会員数が伸び悩んでいる現状にもあります。ゴルフに関心をお持ちの方は、是非ゴルフ会世話人までご連絡ください。

※次回は九月下旬を予定しております。

お礼のお便りが届いております

◎向井 功さんより

前略 暑い日が続いておりませんが、皆様にはご健勝のことと存じます。

さて、私この度傘寿を迎えましたところ丁寧なご祝辞とお祝いの菓子折りをご送呈戴き誠にありがとうございます。この皆様のご厚情を励みにこれからも身体の不具合や物忘れも多くなりますが歳相応に元気に過ごしてまいりたいと思っております。

末筆となりますが倶楽部の発展と会の皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げお礼の言葉とさせていただきます。

令和七年六月三十日

草々

発行 社会保険倶楽部福島支部
編集・発行人 星 善作
電話 〇二四(五五)九三二一